

図南小学校



No.1

# 総合つうしん

H29.9.29



## 「感謝の心を持ち、進んで貢献しようとする意識を育む」

図南小学校では、今年度、上記の学校目標の達成に向けて、「郷土への愛着と地域貢献の意識を高めるための総合学習の実施」に取り組んでいるところです。1学期から夏休みにかけて、4年生が取り組んだ学習の様子をご紹介します。

## 4年 受け継ごう三社大祭

三社大祭は、世界文化遺産に登録された八戸市民にとって、とても大事な祭りです。

でも 町内に山車小屋のない図南の子どもたちにとっては、あまり身近ではないかもしれない・・・そこで

三社大祭について調べる活動を通して、地域の人と関わり、人々の思いを知ったり、友達と協力したりして、これからも守って行きたいという意識をもたせたい・・・と考えました



まずは、三社大祭の動画から・・・



聞いてみたいことが  
いっぱいあるなあ

山車作りの名人に  
聞いてみよう



三社大祭は  
いつから始まり  
ましたか？

どんな思いが  
込められていま  
すか？



なぜ三社大祭にでたい  
と思ったのですか？

等、38個もありました・・・

♪  
廿六日町山車組  
委員長  
橘 友昭さん  
0歳から62年間  
山車組に休まず参加し  
続けている三社大祭の  
第一人者です！！ たく  
さんの質問に答えてくだ  
さいました



祭りは平和 だと思っています

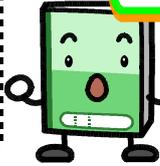
いろいろな歴史が  
あってすごいんだな

山車を作っている  
人の願いや苦労がわ  
かったよ

山車を  
作ってみたいな

ユネスコ文化遺産  
になってすごいな

子どもたちは  
いろいろな  
ことを  
感じたようです



引き子が  
足りないことが悩  
みなんだ

ぼくも  
でてみたいな



三社大祭を盛り上げるために

わたしたちに できることを やってみよう！！

わたしたちの  
ミニ山車を作ろう

三社大祭に  
みんなで参加しよう



みんなで  
考えた  
デザイン画  
をもとに

8月1日 お通りの日



材料を  
もちよって



とても楽し  
く作りました



裏面に子どもたちの感想があります。どうぞご覧ください。

## 疲れたけれど がんばった三社大祭

南谷 憲星

八月一日に三社大祭をしました。

最初、神明宮でごはんを食べました。その後ゆかたに着替えたら、違和感を感じたその時、いきなり神楽が出てきました。すごくまってまってまってきたきれいでした。おわった時、やっている人がとらを身に付けてたので、かんでもらいました。ぼくは、「やったー。」と言いました。

その後、市役所に行った後、大魔神のしよつたいを見て、大魔神良いやつなんだなあと思いました。更に、迫力があって、作った人は、すごい器用なんだと思いました。ぼくも器用になりたいです。

いよいよ、三社大祭が始まりました

「ヤーレヤーレヤーレヤーレ。」

と大きな声で言いました。声がかれるくらいに叫びました。それからしばらく歩い

て行くと、はたみたいなものに文字が書いてあり、こう書いていました。「ユネス

コ無形文化遺産」と書いてあり、しかも、千葉県から来てたのです。それほど有名なんだなあと思いました。

さらに、またしばらく歩くと声もかれきて、のどもかわいて疲れて来ました。でも、みんなが笑っている笑顔を見ると、少し勇気が出ます。ぼくも頑張れます。だから声も大きく引っ張りました。そして、やつとゴールしました。

ぼくは、ついたらすぐに座りました。座ってて思い出すと、いろいろな笑顔や、はたみたいなものに「ユネスコ無形文化遺産」と書いていたり、さらには、千葉県から来ている人を見つけたことを思い出しました。あらためて、三社大祭は有名なんだと思いました。最後、記念写真を撮りました。僕は、最高の思い出になりました。

## もり上がった三社大祭

馬場 未来

わたしは、三社大祭の八月一日に出ました。

私は、山車のいしように着た事がなかったのではじめて着ました。きものを着て見ると、ドキドキし始めました。それでバスに乗って神社に行って昼のごはんを食べてじゅんぴが全てできました。じゅんぴが全てできたらどんどんどキドキしてきました。

次に山車を引くことになりました。最初かけ声はずかしくて小さな声でやっています。わたしは、かけ声をがんばっておぼえて少しづつ大きな声を出していきました。そして山車をひっぱるのでむずかしかったことは、山車がカーブするところでした。何でかというとカーブする時大きく回らないと行けなかったからです。少しの坂をのぼっていくのも山車が重くて大変でした。最初の山車が発する時つなを少しひっぱって歩いたら大ぜいの人がいてびっくりしました。こんなに

いると思わなかったです。

山車をひっぱってる間に大魔神が起き上がったってカミナリと音などが鳴ってとつてもすごかったです。この大魔神が起き上がった時、大ぜいの人がはく手をしているにぎわっていてすごかったです。山車をひっぱってすぐにつかれてしまいました。ゴムぞこたびを初めてはいて、すごくいわかんを感じました。石のあるところが歩くとすごくいたくてびっくりしてしまいました。あともう少しで終わりだったけど、もうくたくたで大変でした。もう歩けないほど、つかれてしまいました。

わたしは三社大祭に出てみてとっても大変だと思いました。これを三社大祭にでている人たちはもつといっぱいやっていると考えるとすごいと思いました。三社大祭は、ほかの県の人や外国人が見に来ているからすごいなあと思いました。



### 「見られて ドキドキ」

蛭子 陽菜

わたしは、今年出口うたはさんが出ている組に出ました。

毎日、おはやしに行つて、ちよつとずつおぼえていきました。私は、おはやしをしているうちに、本当にうまくできるかなと思つていました。ある日、お母さんに思いを伝えると、

「だいじょうぶだよ。失敗しても、自分が楽しめればそれでいいんじゃないかな。」

と言つて答えてくれました。それを聞いてわたしはスッキリしました。

本番当日、わたしはドキドキしながらきかえをしました。山車に乗つて、たいこをたたいていると、いろんな人達が山車を見ていて、わたしはきんちようして、頭が真っ白になつてしまうほどはずかしくなりました。でもかけ声を忘れずに、

「十六日町やあーれやあーれやあーれやあー

れ。」

としやべりました。山車をおりても少しきんちようしていると、友達の子が、「きんちようしているでしょ。でももう少しでゴールだからだいじょうぶだよ。力をぬいてやっているほうがいいよ。」と言つてくれました。なので私は、少し楽になりました。

最後に、山車に着いておべんとうを食べました。友達とおべんとうを食べると、とてもおいしく感じました。そのときわたしは、友達とごはんを食べるとおいしく感じるんだと実感しました。

わたしは、三社大祭に参加して、山車を作っている人やたいこを教えている人たちに本当に感しゃしています。心がわくわくする最高の思い出を作ってくれました。三社大祭がなくなつてほしくないのです、参加する人がふえてくれないかなと思います。